

農福連携事例

【組織名】 有限会社 照沼農園

<営農類型> 施設野菜

<取組内容>

- ・水戸市内の障害者支援施設と連携し、水耕栽培野菜の出荷調製作業を委託しています。
- ・3社の障害者支援施設から12名を雇用し、リーフレタス、小松菜、サンチュ等の栽培に従事しています。



<関連情報>

項目	具体的な内容
始めた時期	令和2年
始めたきっかけ	「茨城県共同受発注センター」から依頼があったのがきっかけで取組を始めたいと思ったが障害者に農作業を実施してもらうにあたり不安もあったため、農業改良普及センターに相談し農業体験会を実施した。その際、3時間程度かかると思った作業を1時間程度で済ませることができ、作業の効率が想像していたより大変良かったことで現在の取組に至った。
工夫していること	水戸市のアプリ開発会社と連携し、視覚的、聴覚的に分かりやすく伝達する機能を備えた計量器を開発導入。モチベーションや集中力の向上のために上手く計量できたら褒めるシステムを搭載したことで計量ミスがなくなった。また、利用者と指導員にも作業内容を把握出来るようアニメーション付きマニュアルの動画を制作し、誰でも分かりやすく作業がしやすいようにしている。
良かったこと	利用者のモチベーションなどが向上していることによって、従業員のモチベーションも向上し、明るい雰囲気職場になった。
今後の取組	収穫を自動化し、パック詰め等の作業工程を改良しながら規模拡大していきたい。
アドバイス	障害者の受入れにはリスクを伴うものだとことを認識し、柔軟に対応しなければならない。障害者にはお願いしたい事が当然100%実行できるとは限らないため、初めから多くの結果を求めてはいけな。最初は出来なくても時間はかかるが必ず作業は出来るようになることを経験を通して理解した。根気よく接してほしい。

【住所・電話番号】

有限会社 照沼農園

〒310-0843

茨城県水戸市元石川町2724-1

Tel:029-248-6288

